

# レンコン黒皮症対策としての 「石灰窒素」

## レンコン黒皮症対策としての石灰窒素の効果

石灰窒素は土壌中の水分や微生物により分解が進みます（図1）。分解途中で発生するシアンミドに殺センチュウ効果があります。

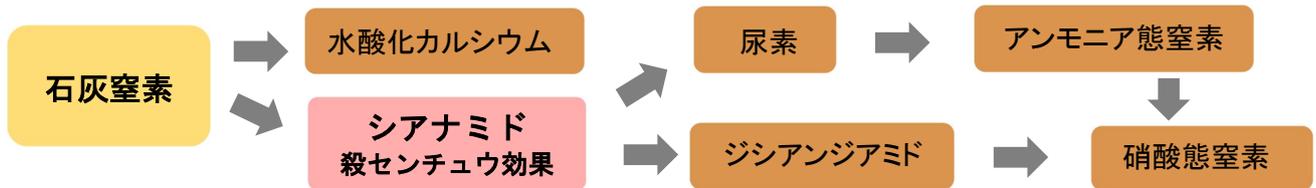


図1 石灰窒素の分解

## より効果的な散布時期はいつ？

これまでの試験より、石灰窒素による殺センチュウ効果は 20℃以上の温度条件で高いことがわかっています（図2）。

R4、R5年に地表からの深さ50cmの地温を測定した結果より、地温20℃以上が続く7～9月（特に8月）はより効果が高い時期だと推測されます（図3）。

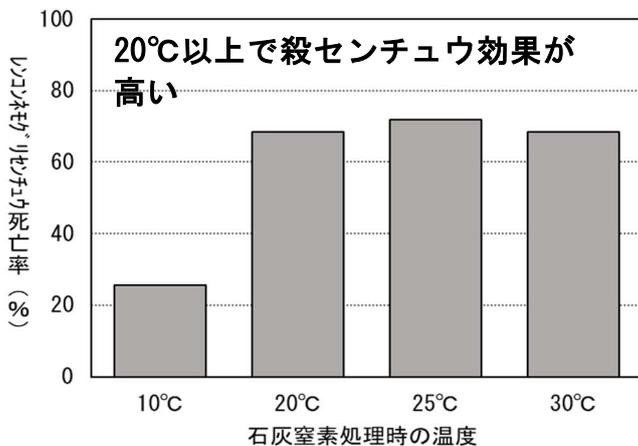


図2 温度とセンチュウの死亡率（室内試験 2017年 柏木ら）

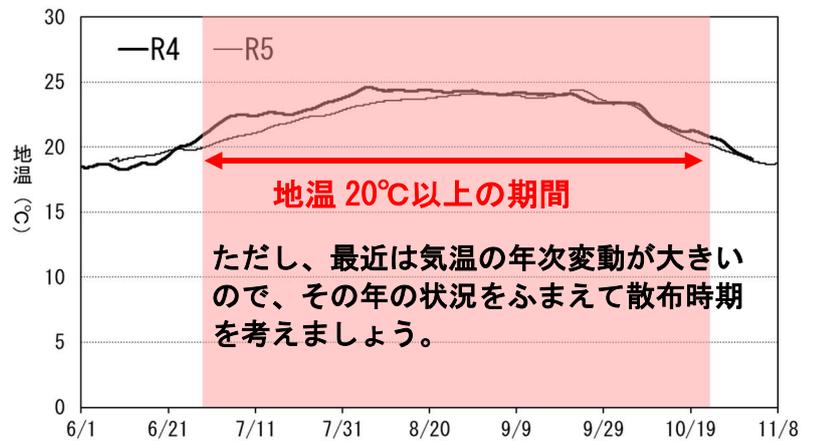


図3 地表からの深さ50cmのハス田の地温（土浦市）

## 散布する際の注意点

- ・ 農薬としての使用は植付前、1作1回（1年以上の休作期間も1回のみ）。
- ・ 漏水田では使用不可。
- ・ 周辺へのドリフトや越水に十分注意する。
- ・ 散布後はすぐよく土壌混和する。
- ・ 混和時は田面水をなるべく落とし、処理後もできる限り落水する。
- ・ 石灰窒素の肥効窒素量を考慮して施肥量を考える。pH上昇や石灰過剰に注意。
- ・ 膨軟な土壌を維持するために有機物の施用による土づくりもあわせて考える。

薬害トラブルに十分注意しましょう！

